

2015.11.26.

日本スラヴ学研究会

2015年度研究発表会 報告者募集

本年度の研究発表会を2016年3月18日(金)、立教大学(池袋キャンパス)で開催いたします。つきましては、下記の要領で研究発表者を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

なお、今回の研究発表会の際に、『(西)スラヴ学論集』過去号の在庫を展示し、持ち帰っていただけるようにする予定です。引き取り手がなかった過去号は、一定数を保管用に残して残りは処分することになります。

木村護郎クリストフ(事務局)

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学外国語学部 木村研究室内
日本スラヴ学研究会事務局
E-mail: g-kimura@sophia.ac.jp

1. 研究発表

研究発表の希望者は、a. 氏名、b. 所属、c. 報告テーマ、d. 概要(200字程度)、e. 使用を希望する機材について、2016年1月16日(土)までに事務局までご連絡ください。

なお、報告時間は1人25分、質疑応答は5分を予定しています。

また、現時点で本会に加入していない方も研究発表を行なうことができますので、関心をお持ちの方にご周知ください。その場合、研究発表の申込みの前に、事務局まで入会申込書をお送りください。入会申込書は本会HPよりダウンロードできます。

2. パネル発表

昨年同様、「パネル発表」のセッションも開催する予定です。パネル発表は、共通のテーマ設定のもと、発表者2～3名、コメンテータ1名などから構成されるものとします。発表はそれぞれ20分、コメントおよび質疑は45分程度を予定しています。パネル発表を希望される方は、発表の概要(a.テーマ、b.発表者/コメンテータ等の氏名・所属、c.パネル発表の概要(200字程度)、d.時間配分の希望、e. 使用を希望する機材)を詳しく記述して、上記と同じく2016年1月16日(土)までに事務局まで送付してください(書式は自由)。

3. 旅費助成について

常勤職についていない方、学術振興会等の研究費助成を受けていない発表者に対して、旅費の一部を補助する予定です。対象は、関東圏以外にお住まいで、「研究発表」あるいは「パネル発表」で報告を行なう方で、申請者の居住地から大会会場までの往復交通費のうち15,000円を上限として補助します。申請希望者は下記の様式を参考に申請書を作成し、報告募集締め切り(2016年1月16日)までに事務局まで電子メールで提出してください。助成者数は最大で3名を予定しています。申請者多数の場合は企画編集委員会で審査を行ない、結果については、後日、事務局よりご連絡いたします。

1. 氏名(ふりがな) /
2. 現住所: /
3. 連絡先(電話): /
4. e-mail アドレス: /
5. 所属・身分(～大学院博士課程、～大学非常勤講師など): /
6. 住所から開催地までの交通ルートと金額(～駅→(JR)→～駅、～空港→(航空機)→～空港など):